

問1	日本国憲法が保障する「教育を受ける権利」に関する説明として、制度の仕組みや背景を正しく述べたものを選んでください。（2023年 徳島県公立入試 類似）			
	1. 国民は健康で文化的な最低限度の生活を営む権利の一環として、大学までのすべての教育を無償で受ける権利を持つ。	2. 国民は能力に応じてひとしく教育を受ける権利を持つとともに、保護する子女に普通教育を受けさせる義務を負う。	3. 国民は経済的状況に応じて受ける教育の質が決定され、国はそれに関与してはならないと定められている。	4. 国民は勤労の義務を果たすための準備として、国が指定するすべての職業訓練を強制的に受ける権利を持つ。
問2	「健康で文化的な最低限度の生活保障」や「生きる権利」という内容を説明した資料があります。この資料が示している権利は、19世紀までの「小さな政府」から、国民の生活を幅広く保障する「福祉国家」への転換の中で重視されるようになりました。この権利の名称として、最も適切なものを選択してください。（2016年 岩手県公立入試 類似）			
	1. 包括的基本権	2. 社会権	3. 参政権	4. 自由権
問3	日本国憲法第25条において、「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」として保障されている、人間らしい生活を送るための権利を何といいますか。（2014年 兵庫県公立入試 類似）			
	1. 平等権	2. 生存権	3. 参政権	4. 自由権
問4	社会権の一つである「生存権」について、日本国憲法第25条第1項ではどのような生活を営む権利があると規定していますか。憲法の条文として適切なものを選びなさい。（2021年 岐阜県公立入試 類似）			
	1. 健康で文化的な最低限度の生活	2. 経済的かつ社会的に自立した生活	3. 公共の福祉に反しない範囲の自由な生活	4. 個人の尊厳が保たれた民主的な生活
問5	日本国憲法が保障する「経済活動の自由」には、職業選択の自由や居住・移転の自由が含まれています。これらの権利が、精神の自由（表現の自由など）と比較して、より広い範囲で「公共の福祉」による制限を受ける理由として最も適切な説明はどれですか。（2021年 鳥取県公立入試 類似）			
	1. 居住・移転の自由は、国家の安全保障上の理由があればいつでも停止できると憲法に明記されているため。	2. 個人の経済活動が社会全体に及ぼす影響が大きく、他者の人権や社会の利益との調整が必要になるため。	3. 経済活動の自由は、日本国憲法が成立した後に新しく追加された権利であり、他の自由権よりも優先度が低いため。	4. 職業選択の自由は、個人の能力に関わらずすべての職業を無条件で認めるものと定められているため。
問6	市街地の中に位置し、周辺住民の環境権を守るために夜間の運用時間に制限がある福岡空港に対し、海上の人工島に建設された北九州空港などは、騒音の影響が少ないため24時間の運用が可能となっています。福岡空港において、夜間の運用制限という対策がとられている最大の理由として適切なものはどれですか。（2024年 山梨県公立入試 類似）			
	1. 空港を利用する旅客に対し、夜間の移動による事故を防止し安全を確保するため。	2. 国民の知る権利に基づき、空港の運航状況を常に住民が監視できるようにするため。	3. 空港周辺の住民が、騒音に悩まされず静穏な生活を送るという権利を守るため。	4. 博多駅周辺の市街地において、夜間の電力消費を抑え、省エネを推進するため。
問7	基本的人権の歴史において、19世紀までの「国家からの自由」を求める考え方に対し、20世紀に入ると、経済的弱者が人間らしい生活を送れるよう国家が積極的に介入することを求める考え方が登場しました。日本国憲法における「勤労の権利・義務」は、この考え方に基づくいずれの権利に分類されますか。（2019年 熊本県公立入試 類似）			
	1. 社会権	2. 自由権	3. 参政権	4. 請求権
問8	日本国憲法が保障する基本的人権のうち、個人の私生活に関する情報を他人に無断で公開されない権利と、自らの思想や報道の内容を外部に発信する自由が衝突することがあります。この対立する権利の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。（2023年 奈良県公立入試 類似）			
	1. 請願権と学問の自由	2. 法の下の平等と信教の自由	3. プライバシーの権利と表現の自由	4. 財産権と生存権
問9	日本国憲法が保障する基本的人権のうち、国家権力によって個人の行動が不当に制限されないよう、法律の定める「正当な手続き」がなければ逮捕や刑罰を科されないとする権利を何といいますか。（2023年 福井県公立入試 類似）			
	1. 居住・移転の自由	2. 経済活動の自由	3. 身体の自由	4. 精神の自由
問10	近年、基本的人権の考え方が広がる中で提唱されている「新しい人権」のうち、医療現場などで、患者が医師から治療内容について十分な説明を受けた上で、自らの意思で治療方法を選択することを何と呼びますか。（2018年 千葉県公立入試 類似）			
	1. 知る権利	2. インフォームド・コンセント	3. プライバシーの権利	4. 環境権
問11	日本国憲法第12条では、国民に保障されている自由や権利について、国民の不断的努力によって保持しなければならないと規定されています。また、これらを濫用してはならず、常に「ある原理」のために利用する責任を負うと記されています。個人の人権が他人の人権と衝突する場合に、それを調整する役割を果たすこの原理の名称として正しいものを選択してください。（2022年 埼玉県公立入試 類似）			
	1. 法の支配	2. 生存権	3. 公共の福祉	4. 個人の尊厳
問12	日本国憲法第26条では、「すべて国民は、法律の定めるところにより、その能力に応じて、ひとしく」ある権利を有すると定められています。国民が人間らしく生き、社会に参加するための基盤として保障されているこの権利の名称を選びなさい。（2015年 大分県公立入試 類似）			
	1. 勤労の権利	2. 表現の自由	3. 生存権	4. 教育を受ける権利
問13	日本国憲法第25条が規定する権利を実現するために、国が整えている社会保障制度の仕組みや目的についての説明として、最も適切なものはどれですか。（2019年 千葉県公立入試 類似）			
	1. 病気やけがをした際に、公的な保険によって医療費の自己負担を軽減し、必要な治療を受けられるようにする。	2. 働く意志を持つすべての国民に対し、国が個人の能力に応じた適切な職場を強制的に割り当てる。	3. 子どもたちが等しく教育を受けられるよう、国が設置する学校の授業料を無償とし、就学を支援する。	4. 労働者が使用者と対等な立場で交渉できるよう、組合を結成したり団体交渉を行ったりすることを保障する。
問14	日本国憲法第25条において、「すべての国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」と規定されている権利を何といいますか。（2024年 香川県公立入試 類似）			
	1. 参政権	2. 自由権	3. 生存権	4. 平等権